

課題名：感染管理における SARS-CoV-2 抗原定量検査のカットオフ値の検討

## 1. 研究の対象

2022年9月以降に東北公済病院で新型コロナウイルス感染症の抗原定量検査が陽性であった方

## 2. 研究期間

2023年6月（倫理委員会承認後）から2024年12月まで

## 3. 研究目的

新型コロナウイルス感染症の患者隔離解除や職員復帰の検査において症状が軽快したにもかかわらず抗原定量検査が陰性化しないことを経験した。基準値が適していない可能性があるため、抗原定量検査の感染管理（隔離解除・職員復帰時）のためのカットオフ値を検討します。

## 4. 研究方法

新型コロナウイルス感染症の抗原定量検査が陽性であった検体をウイルス培養し、抗原定量値とウイルス培養の結果を比較検討してカットオフ値を決定した。

## 5. 研究に用いる試料

新型コロナウイルスの抗原定量検査の残余検体を用います。この研究のために新たな検体採取はおこないません。

## 6. 外部への試料・情報の提供

ご提供いただいた検体は、ウイルス培養を行うため本研究の協力施設である東北大学以外への提供は行いません。また、研究にご協力いただいた方が特定できる情報を東北大学へ提供することはありません。

## 7. 研究組織

- 研究代表者：東北公済病院 臨床検査科 岡本 聡
- 研究分担者：東北大学医学系研究科微生物学分野 岡本道子

## 8. お問い合わせ先

- 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

東北公済病院 臨床検査科 技師長 岡本 聡

〒980-0803

住所：宮城県仙台市青葉区国分町2丁目3-11

電話：022-227-2211

- また、本研究で検体を用いることを、患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

### 研究への利用を拒否する場合の連絡先

東北公済病院 臨床検査科 技師長 岡本 聡

〒980-0803

住所：宮城県仙台市青葉区国分町2丁目3-11

電話：022-227-2211